



校内LAN用ノートPC

と



iPad2 / iPhone4S



の違いについて

# 校内LAN用ノートPC

- ①校内LANで提供されるサービスを、場所を問わずに利用可能
- ②校内にあるICT機器の活用が可能
- ③地デジテレビへの提示が可能
- ④PowerPoint等からPDF保存が可能
- ⑤mimioツール等の素材集が利用可能

ICTを活用した授業が十分に行える環境

# iPad2 / iPhone4S

長所

- ①待ち時間なしで瞬時に使用可能
- ②片手で持ち歩けるほど軽量
- ③無線で地デジテレビに投影可能
- ④写真・動画素材の収集可能
- ⑤インターネットから素材収集可能
- ⑥プレゼン資料の作成が可能
- ⑦動画素材の収集と編集が可能
- ⑧実物投影機として使用可能

### ①校内LANが利用出来ない

※校内LAN用ノートPCと併用して、地デジテレビで切り替えて掲示することで対応。

### ②既存のデータが直接利用出来ない

※単純な資料であれば少しの手直しで活用可能。PDFなら問題なく提示可能。

### ③ICT機器が直接利用出来ない

※学校のパソコンで作業を行い、クラウドサービスやメール等で転送。

校内LAN用ノートPCは校内の様々な機器やコンテンツを利用した教材作成が可能で、地デジテレビに様々な資料提示が行えます。

iPad2 や iPhone4S を教室に持ち込んでも、基本的に、校内LAN用ノートPC以上のものを提示できるわけではありません。

校内LAN用ノートPCでも可能なことを、『もっと手軽に』、『もっと便利に』したいという場合に有効だと思えます。